

2024年度 磐田市立磐田中部小学校グランドデザイン

【願う磐田中部小学校】

- 「子供にとって」 毎日、ワクワク・ドキドキすることがある学校
- 「保護者にとって」 安心・安全で、子供を成長させてくれる学校
- 「地域にとって」 地域への誇りや愛着を育む学校
- 「教職員にとって」 働きがいのあり成長できる学校

【教育の指針】

国)「令和の日本型教育」学習指導要領
県)「有徳の人」の育成 教育振興計画
市)「磐田の教育」道しるべ
「磐田市教育大綱」

【校訓】

自主協同

【中泉学府目標】

「誇り」高く「心」しなやかに
「夢(こころざし)」はぐくむ生徒の育成
重点目標:レジリエンスの育成

【学校教育目標】

「わたしていいな あなたもいいね みんなのために」を実感する子供の育成

磐田中部小学校の教育とは、子供たちが主体的に取り組む十分な時間・場を確保し、試行錯誤する中で互いの良さを認め合い、自分の良さをすることで自己肯定感を高め、集団の一員として他者のために行動できる子を育む教育

【目指す児童像】

- 「わたしていいな」 主体的に「判断」し、試行錯誤しながら「挑戦」し自分に誇りをもてる子
- 「あなたもいいね」 日常生活の中で、他者のよさを見出し認められる子
- 「みんなのために」 集団の一員として仲良く生活し他者のために行動できる子

【学校経営目標】 ワクワク・ドキドキにあふれ、笑顔がこぼれる学校

P(PLAN)

D・C・A(DO・CHECK・ACTION)

【徳育部】

主体的に活動を楽しみながら自他のよさや違いを認め、自分も相手も大切にする子

重点活動:「自分の安心空間」を実感する学校・学年・学級づくり

- ・個々の背景に思いをはせる
- ・豊かな人間関係作り(子供同士・子供と教師)
- ・試行錯誤を繰り返す主体的に取り組む活動
- ・落ち着いて生活できる環境づくり(いじめ「解消100パーセント」)
- ・安心、安全を確保する危機管理体制

チェック

□学校が楽しい100%

※学校が楽しいと感じるためには、安全な環境のもと、自分の良さを実感し、他者と有効な関係を築きくことが大切である。その過程の中で、学級を中心とした所属感を感じることが重要である。これらは、合言葉を実現する核となる。

【知育部】

自分で、友達と、試行錯誤する中で「わかった」「できた」を実感する子

重点活動:「わかった」「できた」を実感する楽しい授業づくり

- ・試行錯誤を繰り返す授業展開
- ・主体的・対話的に取り組む仕掛け
- ・豊かな人間関係づくり(子供同士・子供と教師)
- ・自己表現の場の設定
- ・基礎学力、基礎体力の保障

チェック

□基礎的基本的な学力が身につけている90%

※子供たちの人生を考えた時、小学校段階での基礎的基本的な学力は、学びの土台となる。ここでいう学力とは単に問題を解く力だけではなく、学びへの興味・関心や課題解決力など主体的な学習者としての基礎的資質・能力をさす。そのために、対話を中心とした授業改善やICT機器の活用、読書活動等を推進していく。

【体育部】

体を動かす心地よさを実感するとともに、心身の健康をめざし実践する子

重点活動:「人生100年時代に向けて」心身の健康づくり

- ・体を動かす楽しさを感じ、力がつく授業
- ・心づくり、体づくり
- ・SC、SSWとの連携
- ・基本的な生活習慣の確立

チェック

□心身の健康を大切にしている95%

※心身の健康は、明るく力強く生きる源である。自身の健康に関心を持ち、基本的な生活習慣や基礎的な体力・運動能力の確立をめざす。



R(RESEARCH) 実態をつかむ

【学校の強み】

改革の気概
伝統の「人権教育」

【職員の強み】

温かな人間関係
学びが深まる職員集団

【子供の強み】

明るく素直
豊かな企画力

【地域・保護者の強み】

地域のつながりが強い
学校に協力的

【学校運営協議会】【PTA】【いずみサポータークラブ】【交通安全活動】【地区各種団体】